

## 『青少年育成 育てよう思いやりの心』

「木を育てるより、人を育てよう。」 私達は1983年、この理念を持って発足し、活動して来ました。この崇高な理想に対しての活動は、一滴の雫でしかありません。そこで創立20周年を期に、一滴を二～三滴にして行かねばならないと考えて、「青少年育成 育てよう思いやりの心」をテーマに掲げ、記念事業をすることにしました。

最近の新聞やTVでは青少年の「いじめ」「キレる」「無気力」など、荒れる少年達のが目につき、人のことはどうでもよいという自己中心の気風が蔓延しています。

そこで少年達に、人のことを思いやり、自分を大切に作る気持を持ってもらい、そして日本人の誇りを持ってほしいと願いました。

こんな気持ちで、記念事業として小冊子「子どもたちへ、歴史に学ぶ思いやりの心」を福岡市教育委員会の多大なご協力を得て、13,000冊を発刊し、市内の全小学校144校に贈呈することにしました。また、心身障害者小規模作業所の支援と高齢者施設等へのボランティアを応援することにしました。

日本の心、そして日本人の誇りの火を消すことなく、未来への遺産として伝え、瞳輝く、思いやりのある青少年達を育てなければならないという思いです。

Commissioner 荻原 弘章